

5つの大綱 主要事業

I 安全・安心 <安全で安心な社会基盤の整備>

- ①水道水放射性物質モニタリング検査事業
- ②鉛給水管対策事業
- ③★公共下水道雨水対策整備事業
(雨水幹線整備、水門町ポンプ場長寿命化、雨水幹線管内計測器設置、総合的な雨水管理計画策定に向けた検討 等)
- ④★雨水貯留施設等整備事業
(小原田貯留管、石塚貯留管、凶景導水管管渠整備、下水道管理センター増設ポンプ等)

II 安定・強靱 <災害に強いライフラインの確立>

- ①配水幹線更新・管網整備事業
- ②浄水施設更新事業
(★熱海施設更新・土砂災害対策工事、堀口施設更新)
- ③(下水道)本管改良事業
- ④(下水道)施設改良事業
- ⑤(農集)施設改良事業
- ⑥★水道施設強靱化事業
(西部第二工業団地)

III 持続 <持続可能な経営基盤の確立>

- ①適正な料金・使用料水準の維持
- ②★上下水道局施設最適化(アセットマネジメント)
(豊田浄水場跡地活用、下水道管理センター遊休資産撤去等)
- ③水道料金等徴収業務委託(委託期間5年 2020~24)
- ④小水力発電事業(官民連携)
(次期小水力発電事業検討)

IV 快適 <より快適な市民生活の実現>

- ①水道料金等徴収業務委託事業(再掲)
- ②未給水地区解消事業
- ③下水道等普及促進事業
- ④特定環境保全公共下水道接続補助事業
- ⑤浄化槽汚水処理対策補助事業

V 循環 <環境に配慮した水循環の形成>

- ①★公共下水道汚水処理施設整備事業
(面整備:喜久田町堀之内、八山田、富久山町宝田地区設計)
- ②特定環境保全公共下水道整備事業
- ③浄化槽汚水処理対策補助事業(再掲)
- ④猪苗代湖の水を守りたい事業

III 持続

- 持続可能な経営基盤の確立
⇒経営の効率化、適切な資産管理の推進

V 循環

- 環境に配慮した水循環の形成
⇒水質保全のための取り組み

<上下水道ビジョン基本理念>
次世代へつなぐ持続可能な水循環社会の創造
—5つの大綱に基づく事業運営—

令和3年度当初予算 371.2億円 (6.2%増)

・水道事業会計	136.0億円 (5.1%増)
・工業用水道事業会計	1.0億円 (5.3%減)
・下水道事業会計	219.8億円 (6.6%増)
・農業集落排水事業会計	13.7億円 (10.6%増)
・一般会計(浄化槽事業)	0.8億円 (8.7%増)

事業運営コンセプト

I 安全・安心

- 安全で安心な社会基盤の整備
⇒安全な水道水、浸水被害の軽減

II 安定・強靱

- 災害に強いライフラインの構築
⇒災害への対応、耐震化

IV 快適

- より快適な市民生活の実現
⇒市民サービスの向上、普及促進

予算編成コンセプト

【上下水道局をとりまく課題】

- ・弾力性のある経営、経営基盤・持続性の確保
- ・社会動態の変動や節水型社会による水需要の減少
- ・施設の老朽化による更新需要の増加
- ・気候変動等により頻発する大規模災害への対応
- ・水環境の保全、新型コロナウイルスへの対応

【予算編成コンセプト】

- ・持続可能な健全経営、資産管理の最適化
- ・安全安心な水の確保
- ・気候変動・大規模災害対応
(施設の強靱化、浸水被害軽減、予防保全型維持管理)
- ・上下水道局DXの推進(5レスの推進)
- ・SDGs推進、セーフティ推進、新しい生活様式対応

【2021・上下水道局一丁目一番地】

●持続可能な経営体制の構築

- ①経営計画 ⇒上下水道ビジョンの推進
水需要減少を見据えた経営戦略の見直し
- ②料金・使用料 ⇒適正な料金・使用料の算定、収入の確保
- ③5レスの推進
・ペーパーレス・ファイル：書類の電子化、タブレットの活用
・キャッシュ：決済アプリの拡充
・カウンターレス：押印省略、オンライン申請の拡充
・ムーブレス：Web会議への対応
- ④資産の有効活用・適正管理 ⇒資産管理の最適化、アセットマネジメントの推進

●災害に強いライフラインの構築(気候変動・大規模災害対応)

- ①施設耐震化 ⇒浄水施設等耐震化の推進(熱海浄水場等)
- ②土砂災害対策 ⇒土砂災害対策の推進(熱海浄水場)
- ③浸水被害対策 ⇒ゲリラ豪雨対策9年プランの推進
雨水貯留管の整備、浸水対策事業の拡充
(ICT/IoT活用、集中監視・遠隔操作、迅速な応急体制の確立)

【上下水道事業関連計画】

- ◎水循環基本法
- ◎水道法
- ◎下水道法

●市の計画

- ・郡山市まちづくり基本指針
- ・郡山市上下水道事業中期計画(2020年度~2029年度)
(水道事業経営戦略 水道施設更新・長寿命化計画)
(下水道事業経営戦略 下水道施設長寿命化基本計画)

●国・県の計画

- ・水循環基本計画
- ・新水道ビジョン
- ・新下水道ビジョン



令和3年度 上下水道局当初予算 事業・セグメント別フレーム

○主要事業、●維持管理経費、★気候変動・大規模災害対策経費

令和3年度 上下水道局当初予算 37,111,278千円 (令和2年度 34,956,803千円 6.2%増 2,154,475千円)

水道事業 13,597,863千円 (656,586)
(①+②+③)

①建設改良費・維持管理費等 9,073,771千円 (590,065)

水道料金 7,660,361千円 (▲73,971)

★気候変動・大規模災害対策経費 5,302,745千円 (水道 66,784千円、下水道 5,235,961千円)

- 未給水地区解消事業 (403,970千円)
 - ・舗装復旧工事等 (L=13,100m)
- 配水幹線更新事業 (1,070,900千円)
 - ・配水幹線更新工事等 (喜久田町堀之内、三穂田町山口、安積町荒井、成田 他 L=2,030m)
- 配水管網整備事業 (1,643,050千円)
 - ・配水管更新・改良工事等 (市内各所 L=6,169m)
- 浄水場設備更新事業 (463,491千円)
 - ・堀口、熱海、荒井浄水場各種設備更新
 - ★熱海施設更新・土砂災害対策工事、堀口施設更新
- 水道施設強靱化事業 (西部第二工業団地) (653,670千円)
 - ・配水池築造工事・中継ポンプ場機械設備工事
- 鉛給水管対策事業 (182,412千円)
- 水道水放射性物質モニタリング検査事業 (4,421千円)
- 猪苗代湖の水を守りたい事業 (906千円)
- 維持管理費等 (3,589,147千円) ※給与費含む
 - ・上下水道局庁舎外壁修繕
 - ・次期小水力発電導入検討
- その他工事及び固定資産購入費等 (1,061,804千円) ※給与費含む
 - 工業用水道再利用可能資産購入費 (398,931千円)
 - ・上下水道局庁舎空調設備改修工事

②企業債償還元金 1,115,106千円 (36,172) 4条

③減価償却費等 3,408,986千円 (30,349) 3条

- ・減価償却費・資産減耗費 (3,020,256千円)
- ・企業債利息 (169,168千円)
- ・消費税、予備費等 (219,562千円)

工業用水道事業 92,909千円 (▲5,213)

●維持管理費等 78,636千円 (▲6,659) ※給与含む

○減価償却費等 14,712千円 (3,495) 3条

- ・減価償却費 (6,449千円)
- ・消費税 (7,823千円)、過年度損益修正損 (1千円)
- ・企業債償還元金 皆減 (▲1,610)

工水料金
39,913千円
(▲13,065)

下水道事業 21,977,824千円 (①+②+③+④+⑤) (1,365,756)

①雨水事業 5,551,402千円 (1,466,578)

- ★公共下水道雨水対策整備事業 (442,994千円)
 - ・112号雨水幹線 (舗装復旧)
 - ・168号雨水幹線流入管 (管渠整備 L=15m)
 - ・水門町ポンプ場長寿命化改築工事
 - ・雨水幹線管内計測器設置工事 (114号)
 - ・止水板設置補助
 - ・総合的な雨水管理計画策定に向けた検討
 - ・下水道施設耐水化計画、排水樋門の遠隔操作化
- ★雨水貯留施設等整備事業 (4,759,719千円)
 - ・小原田貯留管、石塚貯留管、駅前周辺地区管渠、図景導水管
 - ・133号雨水幹線
 - ・5号幹線移設
 - ・下水道管理センター増設ポンプ工事、樋門・放流渠整備
- ★雨水流出抑制施設等整備事業 (10,110千円)
 - ・雨水活用補助金 (浄化槽転用、雨水浸透ます)
- 事業認可等計画策定事業 (305千円)
- 固定資産購入費 (35,123千円)
 - ★石塚樋門、ポンプゲート等用地取得
- 維持管理費等 (303,151千円) ※給与費含む

③本管・施設改良事業等 570,256千円 (69,489)

- 本管改良事業 (237,359千円)
 - ・ストックマネジメント事業 (中部第二：管更生等) ・下水道管布設・更生・改築工事
- 施設改良事業 (9,557千円)
 - ・マンホールポンプ場遠隔監視システム設置工事
 - ・マンホールポンプ場改修工事 (静町No.2、大槻No.9)
- 給与費 (323,340千円)

④ 企業債償還元金 5,323,580千円 (17,139) 4条

⑤ 減価償却費等 5,561,504千円 (▲241,625) 3・4条

- 減価償却費 (4,282,714千円) ○企業債利息 (929,717千円) ○消費税 (57,941千円)
- 資産減耗費 (288,895千円) ○特別損失 (1,737千円) ○その他資本的支出 (500千円)
- ・下水道管理センター遊休施設撤去工事 (155,845千円) 3条

②汚水事業 4,971,082千円 (54,175)

下水道使用料 4,348,993千円 (▲14,125)

- ◆公共下水道
 - 汚水処理施設整備事業 (1,633,208千円)
 - ・面整備：喜久田町堀之内 17ha、八山田 16ha
 - ・面整備詳細設計：富久山町宝田地区
 - ・私道、末端管渠整備工事
 - ・汚水樹設置工事委託
 - ・効率的な事業実施のための計画検討
 - 流域下水道建設事業 (71,003千円)
- ◆特定環境保全公共下水道
 - 特定環境保全公共下水道管渠建設事業 (40,024千円)
 - ・国道改良工事に伴う圧送管移設
 - 終末処理施設建設事業 (23,809千円)
 - 浄化槽雨水貯留施設転用事業 (200千円)
 - 施設改良事業 (891千円)
- 受益者負担金等徴収事業 (3,816千円)
 - 維持管理費等 (3,198,131千円) ※給与費含む

農業集落排水事業

1,366,289千円 (131,227)

農集使用料 138,136千円 (1,121)

- 本管・施設改良事業 293,675千円 (116,553)
 - ・三穂田地区 管渠改築工事、管渠改築実施設計委託
 - 西田町三丁目、片平地区 施設改築工事、サツタツク設置工事
 - ・マンホールポンプ場遠隔監視システム設置工事
- 維持管理費等 210,165千円 (7,810) ※給与費含む

○企業債償還元金 389,627千円 (4,162) 4条

○減価償却費等 472,822千円 (2,702) 3条

- ・減価償却費・資産減耗費 (399,895千円)
- ・企業債利息 (72,729千円)
- ・過年度損益修正損 (198千円)

一般会計 浄化槽事業

76,393千円 (6,119)

- 浄化槽事業 (76,393千円)
 - ・浄化槽設置整備事業補助金
 - ・浄化槽維持管理費補助金

(参考) 一般会計繰入金

6,152,772千円 (133,333)

- ・職員厚生費 (64,705千円)
- ・浄化槽対策費 (23,560千円)
- ・上水道費 (34,717千円)
- ・農業集落排水事業 (539,191千円)
- ・工業用水道費 (200千円)
- ・公共下水道費 (5,454,051千円)
- ・消防防災費 (36,347千円)